

# 《論理学研究<1>》

## 图书基本信息

# 《論理学研究<1>》

## 内容概要

# 《論理学研究<1>》

## 作者简介

フッサール,エドムント

1859 1938。当時のオーストリア領に生れる。1876年以降ライプチヒ、ベルリン、ウィーンの各大学に学び、1883年学位を得る。1884年ウィーン大学のブレンターノの門下に入り、専攻していた数学から哲学への道を歩む。1906年ゲッティンゲン大学教授となり1916年まで在職。その後1928年までフライブルク大学教授

立松/弘孝

1931年名古屋に生れる。1953年南山大学文学部独文学科卒業。東京大学大学院修士課程を経て、1955 58年ボン大学で哲学専攻。現在、南山大学名誉教授(本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです)

# 《論理学研究<1>》

## 書籍目録

序言

第一卷 純粹論理学序説

序論

第一章 規範学としての、特に実用学としての論理学

第二章 規範学の土台としての理論学

第三章 心理学主義、その論証と通常の反対論に対するその立場

第四章 心理学主義の経験論的帰結

第五章 論理学的諸原則の心理学的解釈

第六章 心理学主義的に解明された三段論法。推論式と化学式

第七章 懷疑論的相对主義としての心理学主義

第八章 心理学主義的先入見

第九章 思惟経済の原理と論理学

第十章 批判的諸考察の結論

第十一章 純粹論理学の理念

訳注

訳者あとがき

索引

## 版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:[www.tushu111.com](http://www.tushu111.com)